

ネパール 世界の屋根を望む旅

エベレスト街道

クーンブ山群トレッキング

2025年11月18日(火)~11月28日(金)11日間



エベレストとローツェ

●歩行レベル ★★★ (中級)



山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第 1668 号 / 社団法人全国旅行業協会正会員

ジャンアンツを望む最高のトレッキング

- ◆ 世界最高峰エベレスト峰(ネパール名サガルマータ／8,848m)を望むトレッキング！
- ◆ ヒマラヤン・ジャイアンツ(8,000m 超)を複数峰擁するクーンブ山群の心臓部を歩く！
- ◆ ローツェ、アマダブラム、カンテガ、タムセルク、タウチェ、クワンデなどの名峰群も一望！
- ◆ ナムチェバザール(3,440m)、クムジュンなど、シェルパの故郷と呼ばれる村々を訪問！
- ◆ 経験豊富な信頼の現地ガイドとポーターが同行、日帰り装備で身軽に楽しめます！



ナムチェバザール村とクワンデ(コンデ・リ)峰



クムジュン村とアマダブラム



ドード・コシ(川)を渡る吊り橋



タウチェ峰を見ながら



ルクラ空港とクーンピラ峰

世界の屋根ヒマラヤ山脈の核心部

ネパール語で“サガルマータ”、チベットで“チョモランマ”と呼ばれる世界最高峰エベレスト峰(8,848m)をはじめ、世界第4位のローツェ(8,516m)、“母の首飾り”アマダブラム(6,856m)、などなど、一度は聞いたことがある名峰群がひしめくクーンブ地方の通称「エベレスト街道」を歩きます。山岳愛好家なら登ってみたい、登れなくても一度は自分の目で見てみたい地球で一番高い山エベレストを望む道は、世界中から同じ思いのトレkkerを集め続けています。

この地方はまた、世界登山史上欠く事の出来ない「シェルパ族」の故郷としても知られています。エベレスト初登頂の時代から各国の登山隊を献身的に支えてきた有能な山岳民族は、その活躍ぶりから“シェルパ”の職業名にもなったほどです。エベレスト初登頂から72年を経た今、街道も村々も大きく様変わりはしましたが、見る者を圧倒するほど神々しいエベレスト山群の景観と、訪れた者を温かくもてなしてくれる心優しいシェルパ族の気質は変わっていません。

トレッキングには経験豊かなネパール人ガイドが同行します。皆様の荷物は専属のポーターが運搬しますので、日帰り用ザックで毎日身軽に歩けます。宿泊施設はコース上のロッジを利用します。質素な設備が今では年々改善され、ホテルと呼べるほどの設備を備える宿も珍しくありません。しかしながら、まだ不自由を感じる事があるかもしれませんが、素朴なネパール本来の雰囲気を楽しむにはそれもまた良い機会と言えるでしょう。

このコースで見える主な山々：エベレスト(8,848m) ローツェ(8,516m) ローツェシャール(8,400m) アマダブラム(6,856m) カンテガ(6,799m) タムセルク(6,623m) タウチェ(6,501m) チョラツェ(6,440m) クスムカングル(6,370m) カリオルン(6,511m) カタン(6,353m) クワンデ(6,187m) ヌプラ(5,885m) クーンピラ(5,761m) カプサレ(5,583m) ほか多数

<日程表> エベレスト街道トレッキング11日間

月 日	都 市(地)名	ス ケ ジ ュ ー ル	饌
11/18 (火)	新千歳 乗継都市 カトマンズ	新千歳(または各地)より空路、乗継都市へ。 夕刻～夜(航空便によっては翌日)、空路、ネパールの首都カトマンズへ。 <カトマンズ／ホテル泊>	機 機 機
11/19 (水)	カトマンズ ムルコット	カトマンズより専用車にて陸路ムルコットへ(約3h)。 <ムルコット／ホテル泊>	朝 昼 夕
11/20 (木)	ムルコット ラメチャップ ルクラ パクディン	専用車にて陸路ラメチャップへ(約1時間)。 小型旅客機で空路ルクラ(2,820m)へ(20分)。 トレッキング開始、ドードコシ溪谷をパクディンへ(2,650m)。 歩行約3時間<ゴラパニ／ロッジ泊>	朝 昼 夕
11/21 (金)	パクディン モンジョ ナムチェバザール	ドードコシ溪谷を遡り、幾つかの小村や集落を通過してモンジョ(2,830m)へ。 サガルマータ国立公園入園手続き後、ジョルサレを通過し、ドードコシに架る長い吊り橋を渡ります。その後、九十九折の街道を高度差600mに登り、山の斜面に広がるシェルパ族の村、ナムチェバザール(3,440m)へ。 歩行約6時間<ナムチェバザール／ロッジ泊>	朝 昼 夕
11/22 (土)	ナムチェバザール シャンボチェ	高度障害を軽減するため、ゆっくりと高度を上げシャンボチェ(3,800m)へ。 午後は、シャンボチェ周辺の軽い散策と、景色を眺めながらの休養でお過ごし下さい。 エベレスト、ローツェ、アマダブラムなどクーンブ山群の展望をお楽しみ下さい。 歩行約2時間<シャンボチェ／ロッジ泊>	朝 昼 夕
11/23 (日)	シャンボチェ クムジュン ナムチェバザール モンジョ	クーンブ山群の展望を楽しみながら、高度障害を軽減するためゆっくり歩いてクムジュンへ。その後、ナムチェバザール(3,440m)に戻り、さらに高度を下げてモンジョ(2,830m)へ。 歩行約6時間<モンジョ／ロッジ泊>	朝 昼 夕
11/24 (月)	モンジョ パクディン ルクラ	ドードコシ溪谷をルクラ(2,820m)まで戻ります。 歩行約6時間<ルクラ／ロッジ泊>	朝 昼 夕
11/25 (火)	ルクラ ラメチャップ カトマンズ	小型旅客機で空路ラメチャップへ(20分)。 着後、専用車にてカトマンズへ(約4h)。 <カトマンズ／ホテル泊>	朝 昼 夕
11/26 (水)	カトマンズ (フライト予備日)	フライト予備日。 前日、予定通り飛べた場合は、市内散策、オプションルツアー等でお楽しみ下さい。 <カトマンズ／ホテル泊>	朝 — —
11/27 (木)	カトマンズ 乗継都市	午後、空路、乗継都市へ。 <機内泊>	朝 機 —
11/28 (金)	乗継都市 新千歳	午前～午後、空路、新千歳空港へ。	機 — —

※表中の数字は歩行時間の目安です。トレッキングコースは状況により変更する場合があります。



チベット仏教の旗“ルンタ”



地元の素材が美味しい



今でもヤクやゾッキョが活躍



シャンボチェの丘にて

■旅行代金:新千歳発着 489,000 円

※東京・大阪発着同額(その他の発着についてはお問い合わせ下さい)

■一人部屋追加代金:39,000 円(ロッジ含む)

●歩行レベル ★★★ (中級)

■最少催行人員:4名(最大募集人員8名)

■添乗員(ツアーリーダー):新千歳空港より同行します。

■食事:朝9回・昼7回・夕7回 (機内食を除く)

■利用予定航空会社:タイ国際航空、コリアンエア(大韓航空)、キャセイパシフィック航空、マレーシア航空 その他

■利用予定ホテル:カトマンズ/マルシャンディー、ブッダブティック、ガングリ、ヴァイシヤリ または同等クラス

■ビザ:必要(ネパール入国査証:パスポート残存期間 6 ヶ月以上、代行手数料8,800円を別途申し受けます)

■空港諸税、燃油サーチャージは別途、実費を申し受けます(目安:約59,000 円~75,000 円/2025年4月現在)



- ◆ 現地ではトレッキングガイド(英語)とポーターが同行します。添乗員も帯同します。
- ◆ 11月は乾季のシーズンです。降雨は少ない季節ですが、山岳地特有の急な雷雨や雹、低温、強風があり得ます。特にナムチェバザール以上は朝晩の冷え込みが強く、ミゾレや降雪もあり得ます。
- ◆ トレッキングに適した軽登山靴、ソックス、しっかりした雨具(上下)、ダウンジャケットなどの防寒着は必携です。
- ◆ 日帰り用の小型ザック(15~25ℓ程度)をご用意下さい。大きな荷物はポーターが運搬します。
- ◆ 強い紫外線から肌を守るため、サングラス、帽子、日焼け止めなどの準備が必要です。
- ◆ トレッキング中の食事は、ネパール料理を主体に麺類や野菜料理などが各ロッジで提供されます。
- ◆ 通貨はネパールルピー(NPR)です。現地で日本円からネパールルピーへ両替します。カトマンズではATMでのキャッシングも可能です(クレジットカード暗証番号や利用方法をご確認ください)。
- ◆ スーツケースはカトマンズのホテルに預けます。ポーター運搬用に別途スタッフバッグなどをご用意下さい。

ご参加の皆様へ<旅行条件抜粋>

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27~5/6、7/20~8/31、 12/20~1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降~31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降~15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上.....10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満.....5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満.....3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満.....2万円 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降~3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日~旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に(お申し込み間際の場合は当社が指定する期日まで)にお支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるものに限りません。以下同様とします。))を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様の都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注射のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2025年4月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2025年4月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2025年4月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様のとの連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見や感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満 2 歳以上~12 歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離団等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省開庁時を除く 09:00~17:00)などでご確認ください。渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ」<http://www.forth.go.jp>」で確認いただけます。

■旅行企画・実施 <http://hokkaido-nomad.co.jp>



株式会社ノマド ツアーデスク

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目 8 番地 一閑ビル2階

観光庁長官登録旅行業第 1668 号

総合旅行業務取扱管理者 早坂悟

■お申し込み・お問い合わせ tour@hokkaido-nomad.co.jp

TEL 011-251-1900

FAX 011-261-1998

外務員氏名